

一般社団法人 日本 ELV リサイクル機構 御中

平成 27 年 10 月 14 日
経済産業省製造産業局自動車課

「解体業者と自動車製造業者等の相互のコミュニケーションによる環境配慮設計の効率的な導入や情報の提供の促進」に向けた自動車解体業におけるニーズ調査（協力依頼）

日頃より、自動車リサイクル制度の執行に御尽力頂き、厚く御礼申し上げます。

先般、貴団体にも御協力頂き、産業構造審議会・中央環境審議会合同会議において「自動車リサイクル制度の施行状況の評価・検討に関する報告書」が取りまとめられました。

本報告書において、『解体業者と自動車製造業者等は、相互のコミュニケーションにより、「リユース拡大・リサイクルの質の向上と社会的コスト低減の好循環」を実現する上で必要な環境配慮設計の効率的な導入や情報の提供を進め、また、そのフォローアップを継続的に実施していくことが必要である』との提言が盛り込まれたことを踏まえ、今後、弊省において取組を進めていきたいと思います。

つきましては、本取組を進めていくに当たりまして、貴機構におかれましては自動車解体業におけるニーズの調査の御協力をお願いいたします。

なお、頂いた回答につきましては、「リユース拡大・リサイクルの質の向上と社会的コスト低減の好循環」の実現に向けた取組の参考とさせていただきます。

1. 調査内容

「リユース拡大・リサイクルの質の向上と社会的コスト低減の好循環」の実現に向け、次の項目に関して、自動車製造業者等に求める取組等について御回答下さい。

- 項目 1：環境配慮設計の効率的な導入について
- 項目 2：情報の提供について

2. 回答期限

平成 27 年 10 月 30 日（金）

3. 提出先

経済産業省製造産業局自動車課

西田（nishida-tetsuya@meti.go.jp）

相沢（aizawa-kazuhiro@meti.go.jp）

榊（sakaki-yuta@meti.go.jp）

以 上